

# 小野地区コミュニティ協議会設立検討会



## 地区の概況

人口	1,271人	小学校	小野小学校（児童数 60人）
世帯数	427世帯	中学校	なし（出石中学校区）
高齢化率	28.8%	幼稚園	小野幼稚園（園児数 17人）
集落数	4	保育園	なし
		認定こども園	なし

## 組織の状況

代表者名 加藤 幸洋

会の構成 区長、前区長、公民館、チクタクひぼこ運営協議会代表（計9名）

## これまでの経過

\*平成26年10月モデル開始

	これまでの取組み	主な内容		
H 26	10月 第1回設立検討会	いずし古代学習館の指定管理について		
	12月 第2回設立検討会	いずし古代学習館の指定管理について		
	2月 第3回設立検討会	規約及び組織について		
	3月 第4回設立検討会	地域コミュニティの運営体制について		
	5月 第1回設立検討会（第1回役員会）	H26事業報告・決算、H27事業計画・予算について		
	6月	第2回設立検討会（第2回役員会）	いずし古代学習館の指定管理について	
		第3回設立検討会（第3回役員会）	アドバイザーとの打ち合わせについて	
	7月	第4回設立検討会（第4回役員会）	いずし古代学習館の指定管理について	
	H 27	8月 第5回設立検討会 （第1回地域づくりワークショップ）	地域づくりの進め方・地域の現状把握	
		第6回設立検討会（第5回役員会）	地域マネージャーについて、視察研修について	
	10月	第7回設立検討会 （第2回地域づくりワークショップ）	地域の解決すべき課題の抽出	
		11月	第8回設立検討会（先進地視察研修）	与布土地域自治協議会（朝来市） 高柳地区自治協議会（養父市）
			第9回設立検討会 （第3回地域づくりワークショップ）	課題のアイデア、地域の将来像の描出
12月	第10回設立検討会（第6回役員会）	規約・組織について、一括交付金について		
	小野地区区民説明会	袴狭区、口小野区、奥小野区、宮内区		
H 28	1月 第11回設立検討会（第7回役員会）	規約・組織について		
	3月	第12回設立検討会 （第4回地域づくりワークショップ）	まとめ	
		第13回設立検討会（第8回役員会）	規約・組織について、地域づくり計画について	

## 分野別取組み内容

### 地域振興

- ①チクタクひぼこの運営
- ②伝統文化・行事の継承
- ③小野フェスタ、農産物の品評・直売会
- ④田んぼや水路の生きもの調査
- ⑤てっせん街道を守る活動
- ⑥広報誌「お知らせ」の発行

### 地域防災

- ①防災ワークショップの開催
- ②防災・減災活動
- ③消防団による活動

### 地域福祉

- ①健康で長生きする活動
- ②サロン活動
- ③玄さん体操
- ④敬老会
- ⑤老人会活動
- ⑥高齢者の見守り活動

### 人づくり

- ①総合体育大会
- ②総合文化祭
- ③スポーツクラブ 21 小野活動
- ④グラウンドゴルフ大会
- ⑤ソフトバレーボール大会
- ⑥子どもの見守り活動
- ⑦乳幼児サークル「おのっこの森」
- ⑧公民館各種教室

## コミュニティの取組み



平成 23 年 3 月に市営バス「イナカー」が廃止となったため、小野地区は公共交通の空白地域となってしまいました。そこで、地区の乗合タクシーである「チクタク」を運行するため、平成 23 年 5 月に住民で組織した「チクタクひぼこ運営協議会」を立ち上げました。

運転や利用予約の対応等を協議会のメンバーで行っていて、週 3 日（月・水・金）運行しています。

一日当たりの平均利用者数は年々増加し、平成 26 年度は平均 11 人/日となり、年間では 1,577 人の

利用がありました。現在は、40 代～70 代のドライバー 15 人で運行しています。

チクタクの運行により、買い物や通院が便利になったとお年寄りに喜んでもらえているようです。また、チクタクの車内も住民同士の貴重な交流の場となっていて、会話を楽しんでおられます。

チクタクの運行によってお年寄りが元気になったと感じられます。

小野地区は天日槍（あめのひぼこ）および此隅山城（このすみやまじょう）をはじめとする「歴史・文化」と、法沢山系の水源の里であることから「自然・田園」という 2 つのテーマを掲げてまちづくりに取り組みたいと考えています。まちづくりを進める上では、顔を合わせて話し合いをすることが大事だと考えています。同じ地区内でも集落ごとに特色があって、新たな発見もあるので面白いと思います。平成 27 年度は役員会 8 回、視察研修 1 回、地域づくりワークショップを 4 回開催しました。平成 28 年度は、さらに、地域づくり計画、組織構成、規約などについて話し合い、協議会の設立を進めていきます。『ひぼこに学ぶ小野の里づくり』



加藤幸洋さん  
（同検討会 会長）